

横須賀に

2023年～1号機、2024年～2号機 稼働予定／設備容量 130万 kW

石炭火力発電所

建設中



地球・若者の未来が危ない！

温暖化をストップするには、石炭から再エネへ！

豪雨・洪水・巨大台風・土砂崩れ・熱中症・海面上昇・サンゴ死滅・農業漁業ピンチ……
世界では、山林火災・氷河消滅・砂漠化…… 白くまも渡り鳥もみんな困っている

どうして石炭火力発電所を作るの？

(株)JERA (発電会社) は次のように言っています

1 電力の
安定供給の
ために必要

2 2050年には、
CO2 排出ゼロを
目指す。

3 2030年以降
アンモニア混焼
(20%) をして
CO2 排出を減らす。

4 石炭は経済的な
燃料です。



私たちの考え

- 1 現在、電力は足りています。横須賀市の現在の排出量の4倍にあたる年間 **726万トン**ものCO2を排出する石炭火力を新しく建設すべきではありません。
- 2 将来の危険な気候を回避するためには、2050年までに排出をゼロにするだけでは間に合いません。国連からは2030年までに既存の石炭火力も含めて全廃することが要請されており、40以上の国が2030年までに石炭火力をゼロにするとしています。新規での建設は国際社会の取り組みに水を差すものです。
- 3 アンモニア(NH3)は燃焼時にはCO2を出さないが、製造過程でたくさんのエネルギーを使いCO2を発生させます。そして窒素を含むので、燃やすと大気汚染物質のNOxを発生させます。
- 4 再エネのコストが急速に低下し、石炭よりも安くなります。海外からの輸入の必要がなくなり、エネルギー自給率100%のチャンスです。

再生可能エネルギーをもっと増やしたい!



現在、政府は2030年に向けて、再生可能エネルギーを「最優先」に「最大限の導入」と発表しています。しかし、同時に石炭火力発電所の割合を19%維持するとしています。これでは、危機的な温暖化をストップすることはできません。世界の動きからも大きく遅れています。CO2を大量に排出する石炭火力発電に頼るのではなく、再生可能エネルギーを急速に増やすための政策と財政援助が必要です。

再エネに不安の声...

1 自然相手なので不安定なのでは?

2 夜など電気が足りなくて停電することもありそう?!

3 メガソーラー・風力発電などによる自然破壊は問題だと思ふ。

4 発電所建設をやめたら雇用や税収が減るのでは?



私たちの考え

- 1 再生可能エネルギーが不安定であることは、最大の弱点ですが、電力供給システムの柔軟性を高め、さらに水力発電、風力発電、太陽光などを組み合わせ、送電線網を整備することで、安定供給が可能です。
- 2 蓄電システムの拡充も必要です。
- 3 再生可能エネルギーのために自然を破壊することは本末転倒で、規制が必要です。地域の理解を得ながら進める必要があります。
- 4 再生可能エネルギーは国産です。新しい産業で、雇用も利潤も生みだします。エネルギー源を輸入(現在約20兆円)しなくて済みます。エネルギーの自給自足が可能です。

参考：岩波新書「グリーンニューディール」明日香壽川

石炭発電の終わりへ。国の責任を問う。

—— 横須賀石炭火力建設を認めた国を住民たちが提訴! ——

提訴：2019年5月27日～

原告：建設地周辺住民や漁業者ほか48名

被告：国・経済産業省

- 1 環境が悪化...硫黄酸化物 1234t/年、窒素酸化物 1009t/年とアセス実施前の4年間平均を上回ります。
- 2 CO2の増加...旧火力発電よりも大量のCO2を排出します。
- 3 健康影響を無視...近隣の学校、病院について現地での実測をしていません。
- 4 代替策検討の不備...石炭以外の燃料(代替案)を検討していません。天然ガスを燃料とした場合CO2排出量は石炭の半分です。
- 5 アセス簡略の問題...温排水の漁業資源への影響をきちんと調査していません。



東京地方裁判所前にて 2021年9月3日

※ご意見をお寄せください。このチラシは皆さんのカンパで作りました。

連絡先・賛同者：横須賀火力発電所建設を考える会

鈴木陸郎(津久井) 046-847-3253 / 齊木貴郎(長井) 046-884-8802 / 榎本宏(久里浜) 090-5338-9108

大木(野比) 090-6502-1016 / 榎本(久里浜) 090-4523-5709 / 橋本(長瀬) 090-5554-1376

竹淵(岩戸) 090-8859-6383 / 三浦(佐原) 080-6547-3179 / 土屋(平作) 090-5810-8547

海上(武) 046-856-4107 / 巴(北下浦) 090-8055-6443 / 重田(三浦) 090-8051-5751

ハイランド石炭火力発電所建設問題を考える会

印田信之 090-3431-1450 / 中島隆 090-7841-9834 / 片桐博 046-849-2254

※石炭火力の問題についてより詳しく知りたい方はこちらへ
<https://beyond-coal.jp/>

